



# 中国・アジア ダイジェスト

2017.07.17-08.04

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

7月17日(月) □

### ■圧延機ラインを移設・改良

山東日照/三菱重工系が受注  
三菱重工グループの英プライメタルズは、中国鉄鋼メーカー山東鋼鉄集団日照から4.3号厚板圧延機ラインの移設と改良工事を受注。完全自動で運転制御パラメーター取得など。(8面)

### ■フェローテック、杭州に新工場

半導体装置向け石英・セラ製品  
フェローテックHDは、杭州に半導体製造装置向け石英・セラミックス製品の新工場を開設した。中国・銀川市や韓国・唐津市で、同装置向け関連製品の新工場を建設したばかり。(9面)

7月19日(水) □

### ■新興企業が台頭—中国産ロボ

政府が成長後押し  
産業用ロボットが急拡大する中国で現地ロボットメーカーの動きが活発化。淘汰の一方で、新興企業が台頭。政府は自動化と現地のロボット関連メーカーの成長も後押し。(11面)

7月20日(木) □

### ■ファーウェイ、日本で攻勢

千業/製造プロセス研究ラボ  
スマートフォン世界3位・中国ファーウェイが、日本市場へ攻勢をかけている。スマホやタブレットに続きパソコンに本格参入。千業に「製造プロセス研究ラボ」を設立する。(11面)

7月21日(金) □

### ■安川電機、ロボット増産

2.5倍/月1500台  
安川電機は、中国での産業用ロボット生産能力を2.5倍の月1500台に引き上げる。2018年9月にロボット工場を増設。主要部品の現地生産などで納期



「ファーウェイ」の中国代表取締役社長(左)は楊豊、副社長(右)は田宇。7月20日(金)に北京で記者会見を行った。

も約1カ月半短縮する。(1面)

### ■ローソン、無人型コンビニ

上海2店/セルフレジ  
ローソンは、上海市で無人型コンビニエンスストア2店舗の運営を始めた。スマホアプリで商品を自分でスキャン。会計はアプリやなどオンライン決済サービス。(3面)

### ■セーレン、中国工場前倒し

エアバッグ/アジア需要  
セーレンは、河北省に新設するエアバッグ工場の建設を1年前倒しする。2018年春稼働を目指す。世界生産能力は10%高まる。中国や韓国をはじめとするアジア需要を取り込む。(20面)

7月24日(月) □

### ■トヨタ、中国でEV量産

新工車義務化対応  
トヨタ自動車は、2019年にも中国で電気自動車の量産を検討。中国は2018年から自動車メーカーに対し、EVやPHVなど新エネルギー車の一定の販売を義務づける見込み。(3面)

7月25日(火) □

### ■パナソニック、中国増産

サーボモーター月25万台  
パナソニックは、中国でサーボモーターの生産能力を2018年春に25%増の月25万台に引き上げる。既存工場に生産設備を増設する。産ロボや工作機械向けが急増。(1面)

### ■「日本の介護」中国で拡大

リエイ/相次ぎ新施設  
リエイは、中国で介護施設の運営を拡大する。2018年度までに江蘇省南通市、同泰州市で施設を開所する。質の高い介護サービスを現地化した「日本の介護」の浸透を目指す。(11面)

7月26日(水) □

### ■中国GDP見通し上方修正

7-9月6.7%増/10-12月6.6%増  
中国経済の成長率が1-6月に予想を上回ったことを受け、エコノミストらは見通しを引き上げた。7-9月のGDPは6.7%増、10-12月は6.6%増。いずれも0.1%上方修正。(4面)

### ■中国、AI 6.6兆円産業に

2025年/新しいけん引役  
中国は、AI業界を2020年までに経済拡大の「新しい重要な」けん引役にする目標を掲げた。2025年までに、年4000億元(約6兆6000億円)超の規模の産業になるとの見通し。(8面)

7月27日(木) □

### ■日本ガイシ、GPF新工場

江蘇省/アジアに攻勢  
日本ガイシが、アジアで自動車の排ガス浄化装置を強化する。2019年12月に中国・江蘇省でガソリン車向け粒子状物質除去装置「GPF」の新工場を稼働する。330億円を投資。(6面)

7月31日(月) □

### ■トクヤマ、窒化アルミ50%増産

中国で需要急増  
トクヤマは、スマートフォンや半導体製造装置の部材に使う高純度窒化アルミニウム粉末の生産能力を50%増の年720tに。中国など旺盛な半導体製造装置の部材向け需要。(1面)

### ■上海に自動車部品の新試験場

日本電計/自動運転  
日本電計は、上海市に自動車部品の新試験場を開設。2億円投資。試験機械を40台導入。中国で自動運転の実用化技術開発や安全性検査が活発化、既存の試験場がフル稼働。(6面)

8月1日(火) □

### ■好調・中国に「秋風」!

中国GDP上期6.9%成長  
中国市場で、日本メーカーが好調だ。上期の中国GDPは6.9%増。日本メーカーは秋の共産党大会まで好調を維持するとみる一方、その後については慎重な見方もある。(深層断面=26面)

### ■上海・浦西に物流センター

山九/衛生陶器・電子部品  
山九は、上海市に物流拠点「上海浦西物流センター」を開設した。延べ床

面積約3万平方メートル規模。中国国内向けの衛生陶器や化成部品、電子部品。上海では浦東にも同規模の倉庫。(16面)

### ■VAIO、中国に再進出

JD.COMで高価格帯  
VAIOは、中国のパソコン市場へ3年ぶりに再進出する。中国最大のECサイト「JD.COM」で高価格帯モデルを投入。また、仮想現実(VR)ソリューション事業も展開。(11面)



「VAIO」ブランドの価値を高める」と吉田社長

### ■中国でEV制御システム攻勢

ケーヒン/小型化・低コスト  
ケーヒンは、中国でEV向け制御システムの受注を始めた。中国は2018年から環境規制が強化されるため、EV向けの需要が伸びると判断。小型化、低コストなどを提案。(7面)

### ■NEC、リチウム電池撤退

中国ファンドに売却  
NECは、リチウムイオン電池からの撤退を決定した。正極材の生産子会社「NECエナジーデバイス」を中国の投資ファンド、GSRグループに売却する協議。(11面)

### ■本多通信、中国に全自動ライン

2020年に2倍/2000万個  
本多通信工業は、深圳市の製造拠点に車載カメラ用コネクタを製造する全自動ラインを導入する。1人当たりの生産能力を2.6倍に。2020年に2倍の2000万個体制。(11面)

### ■THK、増産投資500億円

中国前倒し/山形・ベトナム新工場  
THKは、2年間に500億円を投じて直動案内機器などの生産を拡大する。国内では山形県に、海外ではベトナムに新工場を建設し、中国では能力増強を前倒しする。(1面)

### ■「途家」、楽天LISと提携

日本での民泊予約  
中国・民泊予約「途家」は、日本での民泊で楽天LIFULL STAYと業務提携。途家が提供した民泊物件を自社サイトで紹介、中国人のニーズによる物件開発で協業。(3面)

### ■パジェロSP、中国生産中止

三菱自/アウトランダーに軸足  
三菱自動車は、中型SUV「パジェロスポーツ」の中国生産を中止した。販売は継続。都会的なデザインと高い走行性能の中型SUV「アウトランダー」の販売に注力する。(6面)

## ASIA

7月17日(月) □

### ■商社、インド南部で工業団地

車部品メーカー想定  
日系商社が、インド南部で工業団地を相次ぎ着工している。住友商事と双日はチェンナイに建設。トヨタ自動車や日産自動車が進出。部品メーカーの立地が想定される。(16面)

7月19日(水) □

### ■GE、平昌五輪に配電システム

競技会場・国際放送センター  
米GEは、平昌五輪に配電システムを納入する。競技会場や国際放送センターなど全会場に、電力供給や配電システムに関する大規模システムを提供。無停電電源装置も設置。(11面)

7月20日(木) □

### ■ASEANで7000社

日系商工会議所の会員  
ASEAN10カ国にある日系商工会議所の会員が、7000社の大台を超えた。ベトナムやミャンマーなど成長著しい新興国で伸びた。シンガポールやインドネシアなどは横ばいか微増。(3面)

日系商工会議所の会員 (出所: ジェトロ)	2013年	2016年	2017年
タイ	1,479	1,716	1,749
ベトナム	1,213	1,562	1,683
シンガポール	772	854	854
フィリピン	674	776	805
インドネシア	631	786	773
マレーシア	568	610	574
ミャンマー	107	310	351
カンボジア	144	218	245
ラオス	56	79	93
ブルネイ	3	3	3
合計	5,647	6,914	7,130

### ■SOMPO、保険料倍増

インドネシア  
SOMPO-HDは、インドネシアでの総収入保険料を2020年度に倍の約240億円へと引き上げる。また、21拠点まで増やす。CIMBとの提携を活用、現地企業の顧客を開拓。(25面)

7月21日(金) □

### ■東プレ、インドに工場

スズキ向け/車用プレス部品  
東プレは、インド・グジャラート州に自動車用プレス部品工場を設ける検討に入った。スズキが同州で4輪車を生産し、第2工場を建設する計画であるため、進出を準備する。(6面)

### ■古河電工、海外にマーケティング拠点

光ファイバー/シンガポールなど  
古河電気工業は、海外に相次いでマーケティング拠点。シンガポールの現地法人に設置するほか、英国の現地法人にも。光ファイバー製品などの販売力や開発力を高める。(11面)

7月24日(月) □

### ■ホンダ、タイにテストコース

アジア開発/4輪・2輪車  
ホンダは、タイにテストコースを開設した。日本、米国に次いで3番目。80万平方メートル敷地に約52億円を投資して完成。アジア大洋州地域で開発された4輪車や2輪車を試験。(6面)

### ■三井金属、台湾で増産

通信機器の電解銅箔  
三井金属は、サーバーなどの通信機器に使う高周波基板用の電解銅箔「VSP」の生産能力を、台湾工場で57%増の月275tに増強。台湾や中国の基板メーカー向け。(15面)

7月25日(火) □

### ■移動電源車、ベトナム投入

神鋼造機/工事停電に対応  
神鋼造機は、ベトナムで移動電源車の生産・販売に乗り出した。電力インフラ開発が進むベトナムでは工事に伴う停電が多いため移動電源車の需要が大きいと判断した。(7面)

### ■三井造船、マレーシアに拠点

コンテナクレーン保守  
三井造船は、マレーシアにコンテナクレーンのアフターサービス拠点を設立する。取扱量世界12位の誇るクラン港。タイやインドネシア、ミャンマーなど東南アジアで展開。(7面)

### ■旭化成、シンガポール増産

低燃費タイヤ合成ゴム3割増  
旭化成は、シンガポールで低燃費タイヤ向け合成ゴム(S-SBR)の生産能力を3割増の年13万tに。設備改良で増強。世界各国で環境問題を背景に低燃費タイヤの需要が高まる。(13面)

7月26日(水) □

### ■「インド方式」アフリカ展開

パナソニック/現地密着型  
パナソニックは、インドで成功した現地密着型の経営手法をアフリカに展開。エジプトでテレビ製造のODMメーカーと現地有力企業が合弁工場。パナソニックが品質管理など。(3面)

### ■イチネン、アジア代理店拡充

インド2社目など  
イチネンHDは、空調用工具でアジアの代理店網を拡充する。トルコでの代理店設置、インドでも2社目の代理店。2015年にタイで合弁販売会社を設立し、海外展開を本格化。(9面)

### ■航空電子、インド本格開拓

生産拠点を視野/コネクタ  
日本航空電子工業は、インドを本格開拓。現地最大の見本市に初出席。ICT、産業機械、自動車の主力3分野のコネクタ製品を紹介する。営業・生産拠点の設置も視野。(15面)

7月27日(木) □

### ■LG、有機EL増産

135億投資/TVリード固め  
韓国LGディスプレイは、有機ELの生産能力を引き上げる。3年間で135億投資。テレビ用大型パネルでのリードを固める。スマホ用でサムスン支配に食い込みを狙う。(時事=9面)

### ■パナ、東南ア・中東輸出検討

システムキッチン/バスユニット  
パナソニックは、東南アジアやインド、中東にキッチンなど水回り商品を輸出する方向。中国と台湾に輸出している意匠性の高いシステムキッチンや簡単施工のバスユニット。(9面)

### ■新日鉄住金、インドネシア稼働

車用鋼板/年48万t  
新日鉄住金は、インドネシアの国営企業と合弁で同国に建てた自動車用鋼板工場の営業運転を始めた。自動車向けの冷延鋼板や溶融亜鉛メッキ鋼板を年間48万t生産。(13面)

### ■「一番搾り」管理を徹底

東南ア/卸・飲食店  
キリンビールは、東南アジアで「一番搾り」の温度・洗浄管理指導を厳格化する。卸会社には定温配送、飲食店には樽冷蔵ディスペンサーの保管や注ぎ口の洗浄など。(14面)

7月28日(金) □

### ■東芝、IoTで火力設備管理

フィリピン運営会社と提携  
東芝は、フィリピンの火力発電所運営会社セムカラカパワーと、IoT技術を活用した設備管理で提携する。故障や劣化の予兆監視、運転・管理に携わる人材訓練。(3面)

### ■神鋼、東南・南アジア統括会社

バンコク/商習慣リスク対応  
神戸製鋼所は、東南アジア、南アジアの両地域の事業を統括する現地法人をタイ・バンコクに設立した。言語や法令、商習慣の違いなどから生じる事業リスクに対応。(15面)

8月1日(火) □

### ■富士通、印・比1万人体制

IT海外開発/現地採用を拡大  
富士通は、ITサービスのオフショア拠点であるインドとフィリピンで計1万人体制を築く。インドに新棟を建設、現地採用を1.6倍の8000人に。フィリピンは1.2倍の1200人に。(1面)

### ■東京ガス、ベトナム企業に出資

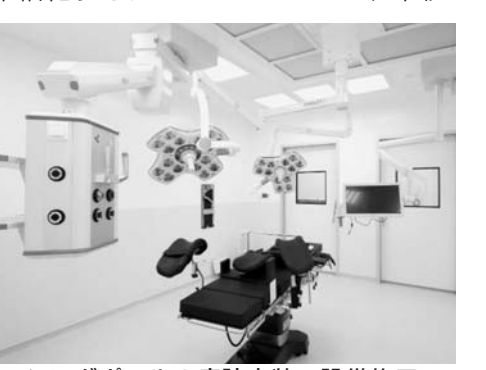
工場が高い需要/54億円  
東京ガスは、ベトナム国営ベトロベトナムガスのグループ会社に出資。約54億円で株式24.9%取得。同国の工場でのガス需要は高い。省エネ技術や需要開発のノウハウを活用。(3面)

### ■トヨタ、タイでHV増産

年7万台/630億円投資  
トヨタ自動車は、タイでハイブリッド車を増産する。税制面での優遇などを受けられるため、トヨタが2018年以降にHVの年産能力を7万台に拡大する。約630億円投資。(6面)

### ■エア・ウォーター、海外活路

医療/シンガポールに拠点  
エア・ウォーターは、医療事業の海外戦略を加速する。買収したシンガポールの病院内装・設備施工2社をASEANの中核拠点とし、新興国展開を本格化する。(11面)



シンガポールの病院内装・設備施工会社が手がける施設(エア・ウォーター)

### ■シキボウ、タイ撤退

紡績糸/輸出減少・人件費高騰  
シキボウは、タイで紡績糸の製造販売を行う関係会社タイ・シキボウを解散する。日本向け紡績糸の輸出減少や現地の人件費高騰を受け、事業撤退を決めた。(13面)

### ■みどり工学、インドネシア拡大

地下水位の監視/泥炭地防災  
みどり工学研究所は、河川や地下水位の監視・測定システムの最新型「セサミⅢ」を発売、インドネシア事業を拡大。現地では泥炭地の大規模火災防止で地下水位の測定ニーズ。(24面)

8月2日(水) □

### ■日立造船、タイに現法

ゴミ焼却発電/機動性・認知度  
日立造船は、タイ・バンコクに現地法人を設立した。現地の機動性を高め、認知度向上やゴミ焼却発電プラント市場での地位確立を狙う。タイを東南アジアの重要拠点に。(8面)

### ■マクニカ、シンガポール社買収

サイバーセキュリティ  
マクニカネットワークスは、シンガポールのネットポレオン・ソリューションズの株式56.5%を取得して子会社

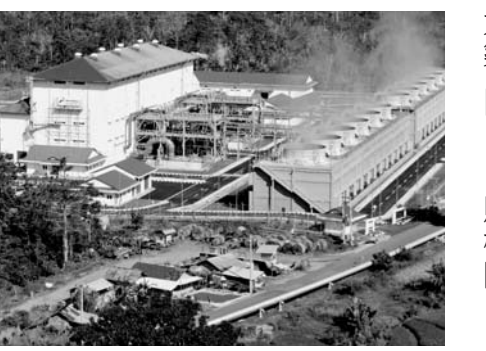
化。サイバーセキュリティで連携、日本や東南アジアで事業拡大。(11面)

### ■建設現場にベトナム人材

ソネック/将来、現地スタッフに  
ソネックは、建設・土木工事の現場の正社員として、ベトナム人材の本格活用を始めた。第1期生として20代の男性6人を採用。開設を目指すベトナム事務所の有力スタッフに。(16面)



月に2回のフォローアップ研修(ソネック)



インドネシア・ウルフル地熱発電所(住友商事)

### ■商社—インドネシア発電事業

発電能力3500万kW増  
商社が、インドネシアで発電事業の受注を拡大。伊藤忠商事は石炭火力発電所のEPC。丸紅も複合火力発電所のEPCを受注。インドネシアは発電能力を3500万kW増やす。(16面)

### ■シンガポール海上冷蔵混載便

郵船ロジ/日本酒・加工食品  
郵船ロジスティクスは、横浜発シンガポール向けの海上冷蔵混載便を始める。日本酒や加工食品、青果物といった温度管理が必要な食品輸出拡大に対応する。(16面)

8月3日(木) □

### ■日本、マルチ外交を展開

ASEAN関連外相会議  
ASEAN関連外相会議をフィリピン・マニラで6-7日に開く。日本はASEANの外相会議をはじめ、日メコン外相会議、ASEANと日中韓外相会議などマルチ外交を展開。(2面)

### ■鴻海、対米投資300億ドル

対米投資300億ドル  
トランプ大統領絶賛  
トランプ米大統領は、台湾・鴻海精密工業が先月明らかにした対米投資額は「郭台銘董事長がオフレコで300億ドル規模と話した」。公式発表の3倍。

「中国・アジアダイジェスト」面  
今回は8月28日に掲載します。

8月4日(金) □

### ■中国でEV制御システム攻勢

ケーヒン/小型化・低コスト  
ケーヒンは、中国でEV向け制御システムの受注を始めた。中国は2018年から環境規制が強化されるため、EV向けの需要が伸びると判断。小型化、低コストなどを提案。(7面)

### ■NEC、リチウム電池撤退

中国ファンドに売却  
NECは、リチウムイオン電池からの撤退を決定した。正極材の生産子会社「NECエナジーデバイス」を中国の投資ファンド、GSRグループに売却する協議。(11面)

### ■本多通信、中国に全自動ライン

2020年に2倍/2000万個  
本多通信工業は、深圳市の製造拠点に車載カメラ用コネクタを製造する全自動ラインを導入する。1人当たりの生産能力を2.6倍に。2020年に2倍の2000万個体制。(11面)

### ■日立造船、ゴミ発電拡張受注

江蘇省常熟市(20日8面)

### ■人工内耳の工場、成都に建設

豪コクレア(時事=20日13面)

### ■中国人向けモバイル決済で提携

東京スター銀行/アプラス(20日25面)

### ■中国旅行代理サイトと観光振興

大阪観光局(21日24面)

### ■アリババ、売上高5割増

今年度(時事=24日14面)

### ■自動車・日本勢、販売網を拡充

増設・改修相次ぐ(16日6面)

### ■クリーナー、中国に再参入

東芝ライフスタイル(4日11面)

### ■萩原電気、中国の販統統合

電子デバイス(4日13面)

トランプ氏は絶賛。(時事=9面)

### ■印ネット通販に出資協議

ソフトバンク/20億ドル  
ソフトバンクグループは、インドのネット通販大手フリップカートに最大20億ドル出資で協議。ソフトバンクは印ネットスーパー・グロファーズや配車サービス・オラに出資。(時事=9面)

### ■静岡ガス、インドネシア進出

分散型エネのインフラ構築  
静岡ガスは、インドネシアでガスエネルギー事業に進出する。現地・MEPの株式7.5%を取得、業務提携。分散型エネルギーのインフラ構築などを見据え、新規事業展開。(17面)

### ■鹿島、シンガポールでZEB

国立大学の新校舎  
鹿島は、シンガポールで建物における消費エネルギー量が収支ゼロとなるZEBを建設する。シンガポール国立大学・デザイン環境学部の新校舎の建築工事を受注。(17面)

### ■自動プレス監視、ベトナム投入